

## Game Report

開催場所：日本経済大学

試合区分：第 25 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2018 年 9 月 22 日(土)

試合時間：11：40～ CC：御手洗 亮 FU：小川 隆三 SU：佐田 明美

鹿屋体育大学	○ 9 2	28	—1st—	3	● 4 9	福岡大学
		24	—2nd—	18		
		12	—3rd—	20		
		28	—4th—	8		

### 第 1 ピリオド

鹿体大 # 15 福山のジャンプシュートで試合がスタート。序盤、鹿体大 # 0 時長が 3 P シュートを決め、そこからの連続得点により、流れは完全に鹿体大が掴んだ。中盤以降、福岡大は点差を縮めようとシュートを狙っていくが、鹿体大の激しいディフェンスにより、流れは変わらずに鹿体大。28-3 の鹿体大のリードで第 1 ピリオドを終える。

### 第 2 ピリオド

序盤、第 1 ピリオドと流れは変わらず、鹿体大 # 24 田村の 3 P シュート等で、さらに得点を伸ばしていく。流れを引き寄せたい福岡大は、欠かさずシュートを狙っていくが、鹿体大 # 3 大串がリバウンドで存在感を見せ、福岡大に得点を与えない。中盤、流れを止めたい福岡大は、残り 4：51 でタイムアウトを請求。この後、福岡大 # 51 中野の連続得点で応戦するも、流れは変わらず 52-21 で鹿体大のリードで第 2 ピリオドを終える。

### 第 3 ピリオド

序盤、追いつきたい福岡大は、# 41 野口のジャンプシュート、# 51 中野の 3 P シュートにより、得点していくが、鹿体大のシュートも落ちることなく、差は縮まらない。福岡大は、残り 5：58 でタイムアウトを請求。この後、福岡大 # 42 大槻の連続 3 P シュート等で得点を重ね、少し差を縮め、64-41 の鹿体大のリードで第 3 ピリオドを終える。

### 第 4 ピリオド

最終ピリオドでさらに差を縮めたい福岡大は果敢にシュートを狙っていくが、鹿体大のゾーンディフェンスがうまくいき、得点は決まらず。中盤、鹿体大 # 0 時長の連続得点で差を大きく広げていく。終盤、得点を取りたい福岡大だが、鹿体大のゾーンディフェンスから、なかなか得点を奪うことはできず、試合終了。最後まで、良い流れでバスケットができた鹿体大が、92-49 で勝利した。